

▼何を使って交流できるの？

パソコンや携帯電話を使いホームページを見る感覚で使用出来ます。

▼何を使って交流できるの？

主に、自分のプロフィールや写真を利用者に公開する機能や、互いにメールアドレスを使用すること無く別の会員にメールを送るメッセージ機能、家族や友人、新しくできた友人を友人として登録するマイフレンド機能、会員や友人のみに公開範囲を制限できる日記機能、趣味や地域などテーマを決めて掲示板などで交流できるコ

ミュニティ機能、友人と共有したい思い出の写真などを登録するマイフォト機能、予定や友人の誕生日などを書き込めるカレンダーなどの機能で構成されます。

その他、災害時にあらかじめ登録された携帯電話にメールで避難や水の補給可能施設の連絡などが出来る通知を送る災害情報通知機能も搭載される予定です。

【主な機能】

ログイン画面（最初の画面）

- ・最初の画面です。メールアドレスとパスワードを入力して参加（ログイン）します。



トップページ（参加者それぞれの最初のページ）

- ・トップページは、利用者それぞれが関心のある情報を集約して、一覧表示できますので個人のポータル（入り口）サイトとして活用できます。
- ・トップページには管理者及び行政からのお知らせ掲示板があり、サイトに関する情報、町のお知らせなどが表示されます。



公開範囲の設定

- ・個人のプロフィールや日記、マイフォトなどの公開範囲を「全員に公開」「マイフレンドまで公開」「公開しない」のように、段階的に選択できます。プロフィールの項目や、日記ごとに設定を変えることもできます。

日記

- ・日記を書くことができます。写真も添付できます。
- ・日記には、友人などがコメントをつけることができます。それにさらに自分や他の友人がコメントをつけることもできます。
- ・同様に、友人の日記（公開しているもの）を読んだり、コメントをつけることもできます。

フォトアルバム パソコンユーザーのみ

- ・写真を登録して、自分のアルバムを作ることができます。
- ・アルバムは、写真ごとに公開範囲を設定できます。公開した写真に対して、友人などがコメントをつけることもできます。

コミュニティ

- ・コミュニティとは、参加者同士が気軽に情報交換、意見交換できる場所です。東川SNS参加者なら誰でも、コミュニティを開設することができます（開設した人が管理人になります）。公開、非公開や、参加に当たって管理人の承認を必要とするかどうかを、管理者が設定できます。
- ・管理人は、自分が開設したコミュニティの管理責任を持ちます。不適切な発言や行為に対して注意したり、場合によっては参加を取り消すなどの措置をとります。
- ・コメントには写真をつけることもできます。
- ・その他、コミュニティのイベント案内などができる「イベント機能」などがあります。

【募集します】

東川町SNS（仮称）では、4月のスタート前に、町民の皆様から公募によって参加者を募集します。東川町SNSを皆さんの手で活性化させていきましょう！！

申込方法 申込用紙（広報2月号とあわせて配布）に必要事項を記入の上、郵送又はFAXでお申込み下さい。

申込み・お問い合わせ 〒071-1492東川町東町1丁目16番1号 東川町役場企画総務課政策室（担当：矢ノ目）

☎82-2111（内線227）/ Fax82-3644

その他 お申込みいただいた方には、東川町SNS（仮称）への招待メールを3月中旬頃にお送りいたします。

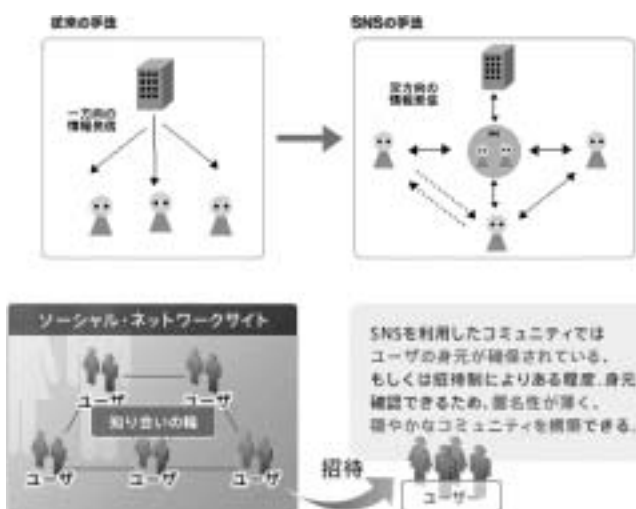
平成19年4月より 東川町のコミュニティが活性化します！！

平成19年4月より、人と人とのつながりを促進・サポートする新しい仕組みができ、新たな交流が始まり、さらに東川町が活性化します。

東川町では、パソコンや携帯電話を使用して町民の生活や活動を促進・サポートし、さらには東川町外にお住まいの家族や親戚、友人など、東川町の出身者やファン、東川町応援者との交流を広めることが出来るインターネットサービス（1. ソーシャル・ネットワーキング・サービス = 地域SNS）を開始します。（以下東川町SNS（仮称））

東川町SNSに参加頂く方は、交流を活性させる東川町のインターネット上の住人となります。

1. 人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型のインターネット上の交流の場。友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好、居住地域、出身校、あるいは「友人の友人」といったつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する、会員制のサービスのこと。人のつながりを重視して「既存の参加者からの招待がないと参加できない」というシステムが一般的で、顔が見えるサイトの運営により誹謗中傷などによる混乱を防ぐ一面もある。



▼どんな利用の仕方があるの？

例1. 遠方の両親に孫の成長を日記や、アルバム機能を使って、孫の成長記録や出来事を書き込み、遠方の両親と交換日記の様に、時間を問わずコミュニケーションが図れます。

《お母さんが写真付き日記を書く》
「今日は、真子の参観日でした。真子は一生懸命発表していました。」

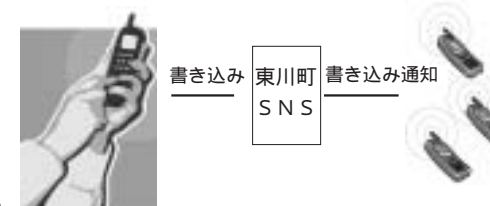
《おじいちゃんがお母さんの日記にコメントを書く》
「真子は大きくなったね！一生懸命勉強をされていて感心です。」



例2. サークル活動の連絡にコミュニティ機能を使って、サークルメンバーに対して活動の連絡やコミュニケーション手段に利用できます。
《代表者がコミュニティの掲示板に書き込み》

「今日の練習は、7時からB & G海洋センターで行います。」

《参加メンバーに、メールでコミュニティに書き込みがある旨の通知》



例3. 災害時の防災無線等を補完する情報通知手段に災害時には、災害の状況を役場から利用者へメールで通知します。

《役場から利用者（町民）に災害状況及び対処法などの情報発信》

「只今、雷の影響によって北町、西町全域で停電になっています。現在、復旧の目処はたっておりません。水の供給は東川町役場及び西部コミュニティセンターにて行っておりますので、ポリタンクを持参の上、ご利用下さい。」

《町民がメールで情報受信》

